



さかわようちえんだより

～第1学期号～

令和4年7月19日
小田原市立酒匂幼稚園
園長 越川 知香子



気象庁が『梅雨入り・梅雨明け』の発表を始めた70年間の歴史の中で、今年是最短期間での梅雨明けとなりました。連日、真夏日が続き、幼稚園で水遊びを思う存分楽しむことができました。いよいよ第1学期も明日で終わりです。本当に月日の経つのは早いですね。令和4年度がスタートした日から4か月近く経ちますが、子どもたちの目覚ましい成長には、本当に驚かされます。年少さんは、友達や先生の名前を覚え、園での生活の決まりを知ったり、様々な遊びの楽しさ感じたりするようになってきました。年長さんは、小さい友達の年少さんに対して思いやりの気持ちが芽生え、年長児として、生活習慣の世話をしたり、クラスで楽しんでいる遊びに招待したりしました。また、園で飼育しているカメの世話、あいさつ・お休み調べ当番などにも進んで取り組み、年長児としての自覚が見られるようになりました。

新型コロナウイルスのワクチン接種や感染状況等から第1学期は、『安心・安全』を合言葉に“できることをできる範囲”で進めてきました。子ども一人一人の内面の理解に努め、園での教育活動が豊かな経験となるよう職員一同、一丸となって教育活動に取り組んできました。第2学期も保護者の皆様と共に子どもたちの育ちを共有し、実り多い充実した時間を過ごしていきたいと思っております。



幼児教育において育みたい資質・能力
『生きる力』の基礎となるもの
“3つの柱”

遊びや生活を通して
育んでいきます

「知識及び技能の基礎」

- ・感じる・気付く・分かる
- ・できるようになる
- ・取り入れる など

「思考力・判断力・表現力等の基礎」

- ・考える ・工夫する・表現する
- ・見通しをもつ ・振り返る
- ・役立てる ・活用する など

「学びに向かう力・人間性等」

- ・意欲をもつ ・粘り強く取り組む
- ・やり遂げる ・自己調整する
- ・自分の考えをよりよいものにする
- ・折り合いを付ける など

酒匂幼稚園の目指す子ども像

健やかな心と体の子

幼稚園での生活に慣れ、安心感をもって自分のやりたい遊びに伸び伸びと取り組んでいます。体を動かすことの気持ちよさや楽しさを味わったり、生活に必要な習慣や態度を身につけたりして見通しをもって生活できるようになっています。



考えたことを実行する子

遊びや生活の中で、多くの人・物・事柄に出会い、それらと関わる中で、「どうしてだろう?」と疑問をもったり、「どうしたらよいのか?」と試行錯誤したりする経験を積み重ねていくことで、考える力の基礎が培われていきます。



認め合う子

友達や異年齢児と関わる中で、自分の思いを伝えたり、相手の考えを知ったりしていくことを繰り返すうちに、自分とは違った考えがあることに気付き、互いのよさを認め合う心が育まれていきます。



幼稚園のサポーター 畑の先生“鈴木さん”と雑草取り名人“柳川さん”を紹介します！（PART 4）

酒匂幼稚園には、10年以上も“畑の先生”をしてくださる“鈴木英雄さん”がいます。子どもたちは「鈴木さんこんにちは！」「よろしくお願いします！」と進んで話しかけたり、手を振ったりする姿から、“畑の先生 鈴木さん”にとっても親しみをもっているようです。第1学期は、夏野菜植えとサツマイモ苗植えの前に、耕運機で土を耕してもらい、植え方を教わりました。また、鈴木さんが畑の土壌づくりしてくれたことと子どもたちの愛情いっぱいの世話のおかげで、タマネギは171個、ジャガイモは341個と大豊作でした。持ち帰った野菜を家庭でどのように調理したのかアンケート用紙にかいて提出してもらいました。様々な調理法があり、家庭でとてもおいしくいただいたことがわかりました。「いつも食べない野菜だけど、“幼稚園で〇〇が採った野菜だよ！”と言って食べてくれました！」と喜ぶ保護者がいたり、他の家庭の料理を見て「今度挑戦してみます！」などの声も聞かれました。アンケートのご協力ありがとうございました。そして、もう一人のサポーター、“雑草取り名人 柳川さん”です。定期的に来園し、畑の見張り番になってくれています。いつもありがとうございます。



幼稚園のサポーター 園医・歯科園医さんをご紹介します！（PART 5）

酒匂幼稚園の園医さんである古藤先生は、幼稚園の強い味方です。先日の内科健診では、「入園・進級から2か月で、子どもたちがとても落ち着いてきていますね！」と嬉しい言葉をいただきました。

また、歯科園医の伊東先生からは、健診後「全体的によく歯みがきができていますよ。」という言葉と合せて“歯”についてとても為になるお話をいただきましたのでご紹介します。

♡ 知っておきたい！ 虫歯のない歯はいいことがいっぱい ♡

『虫歯をつくらないコツは糖質のない食事をする。虫歯菌は糖質が栄養源となり、酸を出して歯のエナメル質を溶かし穴をあける。（虫歯）唾液量が多い子は虫歯になりにくい。唾液はよく噛むことで分泌されるので、顎の発育を促すような食品（コンブ・するめ・煎った煮干しなど）を積極的に食するとよい。また、よく噛むことで、脳の発育を促し脳細胞の量が増えるとかしい子になったり、咀嚼力が付き内臓の健康が保たれたりする。そうなることで寿命が延びるなどメリットが大きい。乳歯の時から、虫歯にさせないことがとても重要。』というとても為になるお話をいただきました。虫歯をつくらないように参考にしてみてください。



七夕の笹竹をありがとうございました！（酒匂中学校）

新型コロナウイルス感染症によって、酒匂中学校区（3校1園）の交流がほとんど実現できない中、今年も酒匂中学校から笹竹をいただけることになり、年長児が皆で力を合わせて片道20分かけて笹竹を運んできました。一人一人が七夕に願いを込めて笹飾りをつくり飾りました。園で飾るものとは別に、いただいた酒匂中学校と訪問ができなかった老人ホーム“わかば”に七夕飾りをつけた笹竹を持って行きました。貴重な笹竹をいただけたことに酒匂地域のよさや温かさを感じ、子どもたちからの感謝の思いにとっても喜んでいただきました。子どもたちの心が豊かになるような“双方に嬉しいことがある”そんな互恵性のある関わりの大切さと、公立幼稚園だからこそのよさを改めて感じました。



【 夏休みに向けて 】

第1学期は、様々な教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。いよいよ、夏休みが始まります。今年の夏は、新型コロナウイルス感染症対策は各家庭で実践していただきながら、長い休みならではの様々な経験をしていただくとよいと思います。2年間できなかったことに挑戦したり、逆に自粛期間だった2年間で経験したことを再びチャレンジしてみたりと、経験の幅の広がる夏休みになるのではないのでしょうか。健康に留意し、家族や友達とのかけがえのない大切な時間をお過ごしください。第2学期の始業式には、元気な顔を見られることを楽しみにしています。